

整形外科

① 診療科の紹介

愛媛大学医学部整形外科学教室は1976年4月1日に開講、2006年4月より大学院医学系研究科運動器学分野、2013年4月より大学院医学系研究科整形外科学となり現在に至っている。三浦裕正教授が主催しており、開設以来の同門数は約200名である。

② プログラムの目的と特徴

初期研修終了後は、当教室を中心とした愛媛大学整形外科専門研修プログラムに所属し、4年間で整形外科専門医を取得する。このために大学、連携病院における成人と小児の整形外科と災害・救急外科の研修を通じて、全身管理能力と治療法の選択能力と治療技能を獲得する。



③ プログラムの目標

- 1) 整形外科疾患に特有な愁訴と性質を理解した病歴をとることができる。
- 2) 運動器の解剖学、生理学を身につけ基本的な診察ができる。
- 3) 骨関節のX線像について正常と異常を鑑別でき、主なX線分類と骨計測ができる。
- 4) 関節穿刺、脊椎腔穿刺ができ、穿刺液の検査が行え、その結果が理解できる。
- 5) 関節注射、硬膜外注射、神経ブロックの適応を理解し、実施できる。
- 6) ギプス固定、鋼線牽引などができ、管理を行うことができる。
- 7) 骨折、脱臼の整復固定を行うことができる。
- 8) 整形外科的滅菌、消毒法を理解し、創処置と手術の介助を行うことができる。
- 9) 開放創、開放骨折、多発骨折の初期治療が行え、合併症に適切な処置ができる。
- 10) 局所麻酔、伝達麻酔が実施出来、腱鞘切開、減張切開、創縫合ができる。
- 11) 整形外科患者の術前、術後の適切な全身管理ができる。
- 12) 機能障害、能力障害、社会的不利について理解し、何が患者に必要なかを判断し対応できる。

④ 各分野における指導医と指導体制

役職	氏名	専門医資格	
教授	三浦 裕正	日本整形外科学会専門医 日本整形外科学会脊椎脊髄病医	日本整形外科学会スポーツ医 日本整形外科学会リハビリテーション医
地域医療再生学講座 教授	間島 直彦	日本整形外科学会専門医	
准教授 診療科長	今井 浩	日本整形外科学会専門医	日本リウマチ学会専門医
講師	森野 忠夫	日本整形外科学会専門医	日本整形外科学会脊椎脊髄病医指導医
講師 医局長	木谷 彰岐	日本整形外科学会専門医 日本体育協会公認スポーツドクター	日本整形外科学会脊椎脊髄病医 がん治療認定医
救急航空医学 教授	竹葉 淳	日本整形外科学会専門医	日本整形外科学会リウマチ医
関節機能再建学講座 准教授	日野 和典	日本整形外科学会専門医	日本体育協会公認スポーツドクター
助教	鴻上 繁	日本整形外科学会専門医	日本リハビリテーション医学会専門医
助教 (医療安全管理部)	渡邊 誠治	日本整形外科学会専門医	日本体育協会公認スポーツドクター
助教	藤淵 剛次	日本整形外科学会専門医	がん治療認定医
助教	宮脇 城二	日本整形外科学会専門医	
助教	日野 雅之	日本整形外科学会専門医	日本整形外科学会脊椎脊髄病医指導医
助教	忽那 辰彦	日本整形外科学会専門医	
助教	清松 悠	日本整形外科学会専門医	
助教	見崎 浩	日本整形外科学会専門医	
関節機能再建学講座 助教	渡森 一光		

- 1) 関節外科 : 三浦裕正、間島直彦、今井 浩、竹葉 淳、日野和典、渡邊誠治、忽那辰彦
- 2) 脊椎外科 : 森野忠夫、日野雅之、見崎 浩
- 3) 骨・軟部腫瘍 : 木谷彰岐、藤淵剛次、宮脇城二
- 4) リハビリテーション : 鴻上 繁
- 5) 手外科 : 今井 浩、藤淵剛次、清松 悠

⑤ 研修に関する行事

整形外科週間スケジュール表

	月	火	水	木	金
カンファレンス	AM7:40~8:30 術後・新患カンファレンス・医局会 PM3:00~ 回診・術前カンファレンス			AM7:40~8:30 関節カンファレンス 脊椎カンファレンス	臨床/基礎 研究 カンファレンス
外来	脊椎, 関節, 肩・肘, 股, 膝 スポーツ, 足の外科, 手の外科, 外傷(骨折), 骨粗鬆症, リハビリテーション	脊椎, 関節, 肩・肘, 股, 手の外科, 外傷(骨折), 骨軟部腫瘍, リハビリテーション	脊椎, 関節, 股, 膝 リウマチ, 足の外科, 手の外科, 外傷(骨折) スポーツ	脊椎, 関節, 股, 膝 リウマチ, 骨軟部腫瘍 手の外科, 外傷(骨折) 骨粗鬆症, 足の外科 リハビリテーション スポーツ	関節, 股, 膝 手の外科, 足の外科, 骨軟部腫瘍 リウマチ スポーツ
特殊外来	先天性疾患, 小児整形, 側彎症 四肢変形・脚延長, リハビリテーション	側彎症, 先天性疾患・小児整形	先天性疾患, 小児整形 側彎症	先天性疾患, 小児整形 側彎症	
手術			午後	午前・午後	午前・午後
検査	ミエログラフィー, 筋電図				

⑥ 新専門教育プログラムについて

大学、連携病院と連携した教育カリキュラムの下で研修を行います。

専門医認定機構に登録した専門教育プログラムでは右の病院群で4年間の研修を行います。脊椎・上肢・下肢・外傷・リウマチ・リハビリ小児・腫瘍・地域医療の各項目を全て履修しなければなりません。プログラムに応募した専攻医が確実に専門医を取れるシステムを提供します。

⑦ 専門研修の問い合わせ先

愛媛大学整形外科専門研修プログラムは応募に必要な以下の書類を郵送で下記に送って下さい。選考は面接で行います。必要書類の一部は下記ページよりダウンロードして下さい。

愛媛大学整形外科専門研修特設ページ

<http://www.m.ehime-u.ac.jp/school/orthopedic/special/>
必要書類 :

- ① 申請書 (ダウンロード)
- ② 履歴書 (ダウンロード)
- ③ 医師免許証 (コピー)
- ④ 臨床研修修了登録証 (コピー) または修了見込証明書
- ⑤ 健康診断書

791-0295 愛媛県東温市志津川
愛媛大学大学院医学系研究科整形外科学
orthop@m.ehime-u.ac.jp
Tel:089-960-5343 Fax:089-960-5346

愛媛大学整形外科専門研修プログラムと連携病院

基幹病院 愛媛大学医学部附属病院
愛媛県立中央病院

東子
HITO病院
済生会西条病院
西条中央病院
周桑病院
愛媛県立新居浜病院
愛媛県立今治病院

中子
済生会松山病院
愛媛十全医療学院附属病院
松山赤十字病院リウマチ膠原病センター
南松山病院
愛媛生協病院

南子
市立宇和島病院
ジェイコー宇和島病院
大洲記念病院
市立大洲病院
愛媛県立南宇和病院
西予市立野村病院

その他(広島県)
興生総合病院

